日進市の秘境について

はじめに　秘境紹介　秘境の詳細　秘境診断　終わりに

マップ　※タップして移動.

日進市の秘境について

はじめに

愛知県に位置する日進市は人口9万人ほどののどかなまちです。今回はそんな日進市の隠れた秘境を紹介します。

秘境紹介

臥龍の松(がりゅうのまつ)

秘境度: ★★★★★
魅力: ★★★
おすすめ度:★★★★

あじさい遊歩道

秘境度: ★★★★
魅力: ★★★
おすすめ度:★★★

愛知池

秘境度: ★
魅力: ★★★
おすすめ度:★★

レトロ電車館

秘境度: ★★★
魅力: ★★★★
おすすめ度:★★★
[引用:https://glglnisshin.jp/spot01/レトロでんしゃ館/](https://glglnisshin.jp/spot01/レトロでんしゃ館/)
※年末年始休みだったため写真を引用

旧市川家住宅

秘境度: ★★★★
魅力: ★★★
おすすめ度:★★★

白山宮

秘境度: ★
魅力: ★★★★★
おすすめ度:★★★★

※タップして画像を拡大できます

秘境の詳細

臥龍の松(がりゅうのまつ)

・樹齢400年を超える黒松では市内唯一の巨木で、幹や枝の張り具合が龍が臥して体をかがめている姿に見える
　ことから名前がつけられた。市の指定文化財にもなっている。岩崎町小林妙仙寺境内に位置する。

行ってみた感想
・妙仙寺は、とても趣がある大きな門がまず目を引き、次に寺の厳正な雰囲気が漂う、とても不思議な空間でした。
　その中にある臥龍の松は枝がうねるように迫り出し、松の刻んできた時間の長さを感じました。

あじさい遊歩道

・御嶽山西側の坂道に沿って、10のあじさいなどが植えられた花壇が並ぶ。
　あじさいが休憩所やベンチもあり、景色も楽しめます。また、周りには菊水の滝など地元の人でも知らない
　秘境がたくさんあります。

行ってみた感想
・あじさい遊歩道は秘境ならではのひっそりとした雰囲気が魅力です。また、近くには菊水の滝や岩崎城など、
　さまざまな秘境スポットがあり、探究心がくすぐられ、とてもわくわくしました。

愛知池

・名古屋ドーム約5個あるアースダムで、小水力発電を行っている。
　日進市、東郷町、みよし市にまたがっている。水を愛知用水にはやく送る役割や、マラソンなどの憩いの場所
　として地域住民に愛されている。

行ってみた感想
・豊かな自然に囲まれた愛知池は外周7.2kmあり、ランニングや散歩をしている人が多かったです。
　鳥のさえずりや葉擦れの音が聞こえ、日々の悩みなどを忘れてリラックスすることができました。

レトロ電車館

・名古屋市内を走っていた市電などが展示される入館料無料の電車館。地下鉄の運転をゲーム感覚でできる
　地下鉄シュミレーターなどがある。日進市浅田町にある。

行ってみた感想
・昔に名古屋市内を走っていた市電はレトロ感が漂い、電車好きにはたまらない場所です。電車にはあまり
　詳しくないのですが、運転シュミレーターなどもあり、十分楽しめました。

旧市川家住宅

・上屋柱四本を梁でつなぐ当地方の独特な四つ建て（鳥居建て）ができる過程を知ることができる建物で、
　国登録有形文化財をして登録された。無料で自由に見学することができる。日進市野方町に位置している。

行ってみた感想
・旧市川家住宅はとても風情があり歴史を感じられる場所でした。
　外見は思っていたより綺麗で保存状態が良いのが一目でわかります。駐車場完備でアクセスもとても良いです。

白山宮

・グッドデザイン賞を受賞した美しくモダンな社殿足王社も話題で、サッカーの日本代表がくるなど正月には多くの人で
　賑わっている。白山神社は主に菊理媛大神（くくりひめのおおかみ）を祀り、縁結びなどのご利益があるとされている。

行ってみた感想
・地域住民にとっては知らない人がいないほどの白山宮は秘境ではないですが、美しさと厳格さを両立した特殊な空間が
　秘境さを演出していたため、紹介しました。美しさと厳格さが神聖な雰囲気を漂わせて、とてもよかったです。

※秘境の名前をタップして別の公式サイトなどに飛べます

おすすめの秘境診断

Q1 自然が好きですか？	選択してください
Q2 日進市についてよく知っていますか？	選択してください
Q3 市の指定文化財に興味がありますか？	選択してください

診断

あなたにおすすめの秘境は・・・

???

終わりに

これまで日進市の秘境について紹介してきましたが日進市には、他にもさまざまな魅力がたくさんあります。このページを見て少しでも日進市の魅力について知っていただけたという方は、ぜひ日進市にいらっしゃってください。きっと心身ともにリラックスできるでしょう。ここまでお読みになっていただき、ありがとうございました。

アクセスマップ

© 2026 日進市について